

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

7月後半に宇久井半島で見られるなかまたち！



「モンキアゲハ アゲハチョウ科」
開長 110-140mm。日本最大級のチョウで後翅の白い紋が目立つ。ふわふわと飛びながら縄張りを巡回する。



「アオスジアゲハ アゲハチョウ科」
開長 60-90mm。黒地に青い筋が目立つ。飛翔力が高く速いスピードで樹木や花のまわりを飛び回る。



「カナブン コガネムシ科」
体長 22-30mm。四角い頭部と光沢のある体が特徴的。クヌギなど広葉樹の樹液をエサとする。



☆「ツバキの実」☆
この実の中に 3-5 個の種子が入っている。自然塾ではこの種子を使って椿油搾油体験を開催している。



☆「アオノクマタケラン ショウガ科」☆
湿った林下に生える常緑多年草。花は白地にピンクの模様が可愛い。和歌山県の絶滅危惧Ⅱ類に指定されている。



☆「オニユリ ユリ科」☆
オレンジ色に斑点模様の花と葉の基部にムカゴを作るのが特徴。日本でムカゴを作るユリは本種のみ。



「ハマナタマメ マメ科」
海岸の砂浜に生えるつる性の多年草。葉はクズによく似ている。花の大きさは 3cm。豆果は 10cm 程と大きい。



「グンバイヒルガオ ヒルガオ科」
熱帯から亜熱帯の海岸に分布する。葉が軍配に似ていることから名付けられた。本州で花を見られるのは珍しい。



「ツルコウジ サクラソウ科」
暖地の林下に生える常緑小低木。全体的に柔らかい毛がある。つる性の茎が地上を這い群生する。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできますよ♪
地…地玉の浜で観察することができます。

宇久井半島では様々な花や果実、昆虫などを観察することができます。
皆様のお越しをお待ちしております(^0^)/

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

2023 年 7 月後半号
宇久井ビジターセンター



吉野熊野国立公園
宇久井半島

＜散策時間の目安＞

○ビクターセンター～地玉の浜コース	(片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤	約700m
○ビクターセンター～駒ヶ崎灯台コース	(片道約25分)
① → ② → ③	約900m
○ビクターセンター周回コース	(一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ①	約1200m
○ビクターセンター～千尋の浜コース	(片道約20分)
① → ⑦ → ⑧	約1200m
○ビクターセンター～外の取コース	(片道約20分)
① → ⑦ → ⑨	約1200m



至 R42

自然観察の森

赤灯台

地玉(じごく)の浜

駒ヶ崎灯台

夏版

フェリーターミナル方面
通行できません

クロサギ
千尋の浜

外の取

松尾展望広場



凡例

-  駐車場
-  あずまや
-  案内板
-  展望地
-  水道
-  お手洗い
-  自動販売機
-  車道
-  舗装路
-  林内の遊歩道
-  階段

